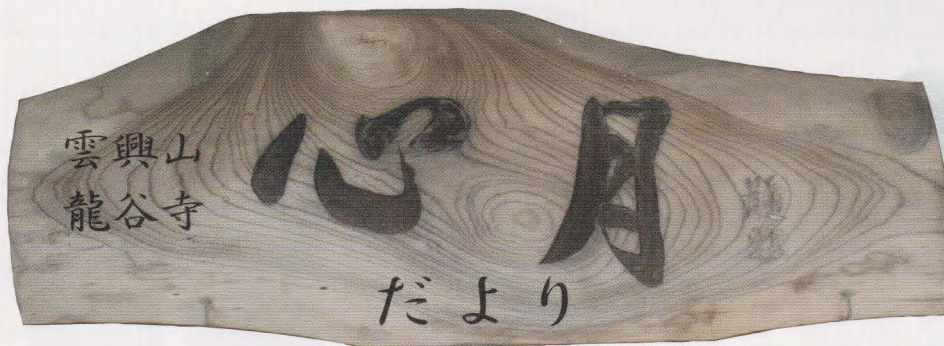




第6号

平成29年1月1日

発行者：雲興山 龍谷寺 住職 成田隆真

謹賀新年

龍谷寺住職 成田隆真



招福酉



絵馬

一期一会

今日の出会いはいは
ただ1度限り

人は一生涯のうちに

いったい何人の人と出会うことができるのでしょうか。
今日ことばを交わした人と、

今度はいつ会うことが出来るのでしょうか。

そう考えたら、1人ひとりと誠心誠意で接したいと思いませんか？
携帯電話が普及して、「すぐ連絡がつくから」と待ち合わせの時間も守らない人が増えているようです。「会えればいいんじゃない？」「いいえ、
「時は人を待たず」です。二度と戻らない時間を無駄にすることを禅はき
つく戒めます。

「二期」は人の一生、「二期」は唯一ただ1度の出会い。

たとえたびたび顔を合わせる相手であつても、今日の茶会、今日のデート、
今日の会食は、二度と同じ時期を持つことができない、人生で1度きりの
大切な時期なのです。

長年の友人であれ、旅先で会ったゆきずりの相手であれ、二度と来ない人
生のひとときを共に過ごすなら、「ああ、楽しい時間だった」「素敵な出会い
だった」と思えるように、真心を持って接しましょう。一期一会の精神は、あな
た自身にも返ってきて、よりゆたかな時間を持てるようになるはずですよ。

今年も皆様方にとって、一期一会が新たな生きる喜びとなり、自分自身を
見つめなおし、人として成長することができるよう、お祈りしています。

今年は龍谷寺境内で3月26日(日)に「福聚春まつり」を、10月7日(土)に
「道了秋まつり」を開催します。それぞれの行事が皆様方にとって、一期一会
の出会いになることを願っています。

参考資料「禅の言葉」(永田書店)



書 安藤 霜秋

・龍谷寺で出合う言葉
・おしらせ



これは龍谷寺本堂の両脇の柱に掲げてある廉にかかれた言葉です。龍谷寺本堂は、昭和34年の伊勢湾台風で全壊しました。その後、36世成田芳髓大和尚は本堂再建を發願しましたが、台風後の地域の復興は、並大抵なことではなく、寺の本堂再建は困難を極めました。

成田芳髓大和尚は昭和8年に曹洞宗開教師として中国上海に渡り、何もないところから曹洞宗の教義を布教し、上海の呉松路に「長徳院」を建立し、支援者、信徒も増え、布教活動が軌道に乗ったところ、第二次世界大戦が終戦を迎えたため、すべてのものを投げ打ち、日本へ戻りました。

成田芳髓大和尚は、心に残る長徳院をもう一度日本に建立しようという思いを持ち、現在の龍谷寺

本堂を建設しました。

ご覧頂くとわかるように、日本の禅寺の本堂とは少し異なっています。それは成田芳髓大和尚の思いからです。そして、成田芳髓大和尚は仏教を子どもにも大人にもわかりやすく布教することにも心を砕き、この「おちかいの言葉」の廉を掲げました。この言葉は、お釈迦様の教えを端的にわかりやすく示したものです。

現在、日東保育園の園児たちは集会の時、必ず皆で「おちかいの言葉」を唱えます。幼いころに、わかりやすい仏様の言葉をしっかりと心に刻み、それが人として生きる上の土台になると思います。皆様も本堂両脇に掲げてあるお言葉を1度唱えてみてはいかがでしょうか。

龍谷寺で出合う言葉

おちかいの言葉

「悪い事は一切致しません」

「善い事は進んで致します」

「私は私の心を清らかにします」

「それが佛さまの教えです」

龍谷寺総代

岡田克己氏逝去



長年、龍谷寺の総代を務めた岡田克己氏が平成28年4月7日、88歳で逝去されました。岡田克己さんは、名古屋大学の守衛を33年間勤められ、退職後は三本木町の芸能保存会でお囃子の普及に尽力されました。

また、平成9年、法覚隆真大和尚の晋山式以降19年にわたり、龍谷寺の護持発展に心血を注がれました。

平成12年ごろから幼少の哲真の盆棚経を補佐し、自ら運転をし、お経を唱え、仏道へと導いて頂きました。一族一同、感謝の念でいっぱいです。

葬儀は、龍谷寺本堂で行われ、多くの方が遺徳を偲び、焼香をし、別れを告げました。

戒名 全徳院大信克聖居士

龍谷寺 永代供養墓「縁」のご案内



龍谷寺永代供養墓「縁」は、継承者がいない方でも、安心して納骨ができます。

龍谷寺では、33回忌まで責任を持って供養をいたします。春、秋、お盆などの法要には、ご自由に参加することができます。

生前のお申込みもお受けします。納骨は35万円からのご相談に応じます。永代供養料のみで、永代使用料、管理料は不要です。

詳細は、直接日進桜楓霊苑事務所へお問い合わせください。

龍谷寺「大般若祈祷会」のご案内

日時／平成29年 1月 9日(祝・月)10時～

今年は、「大般若祈祷会」の後、三河万歳をご覧頂きます。「万歳」は、正月にその年が良い年になるように、願いを新春のお祝いの言葉に込めて舞う祝福の芸であり、万歳師の訪れは、歓迎されるものでした。現在、安城や西尾、幸田では保存会が結成され、芸能としての万歳が伝承されています。

平成7年には、国指定重要無形民俗文化財に指定。

皆さまのご来寺をお待ちしています。



写真：安城の三河万歳
ホームページより

・まつりのご案内
・日進桜楓霊苑



- ◎ 道了様特別法要
- ◎ 龍谷寺本堂でのコンサート
- ◎ 日東バザー
- サロン・ド・マルシェ
- フリーマーケット

サロン・ド・マルシェ



日東バザー

道了様は、皆さまの願いをかなえてくれる
心願成就の仏様です。

どつりまつり
道了秋まつり
10月7日(土)
午前10時から
午後3時まで

桜楓霊苑
現地見学会
開催

同時開催

写経奉納会
梅花流詠歌奉詠
芳桜子ども日本舞踊教室発表
芳桜会ピアノ教室発表
芳桜書道会展示



- ◎ 福聚観音特別法要
- ◎ 芳桜茶会

福聚観音は、観世音菩薩として慈悲の目
で生きとし生けるものに対し、その福德を惜
しみなく与え、すべてのものの幸せを願って
おられる観音様です。

ふくじゅ
福聚春まつり
3月26日(日)
午前10時から
午後3時まで



福聚観音

桜楓霊苑
現地見学会
開催

日進桜楓霊苑の ご案内

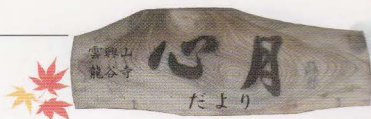
春は桜、秋は楓を楽しめる日進桜楓霊苑は、開苑以来20年が経ち、約800基が建立されています。当代の住職は38世の成田隆真、36世の成田芳龍は曹洞宗管長と曹洞宗大本山總持寺貫首(横浜市鶴見区)を務めました。南向きの霊苑はお参りの方が絶えず、花の香りが漂う明るい霊苑です。

宗旨、宗派は問いません(ただし、仏教徒の方及、当寺の認める宗派)。第1ブロックから第5ブロックまで様々な広さのお墓があります。

お墓の建立をお考えの方は霊苑現地案内所、または龍谷寺までお問い合わせください。



・龍谷寺 年間行事のごあんない



平成29年 龍谷寺 年間行事のごあんない

1月1日(祝・日)	元旦祈禱
2日(祝・月)	年始受付、平成29年法事受付
9日(祝・月)	成人の日 午前10時から 大般若祈禱会
2月1日(水)	涅槃図展覧
15日(木)	開山忌
11日(祝・土)	涅槃会(ねはんえ・お釈迦様が亡くなられた日)
15日(水)	春分の日 午前10時から 春彼岸会法要
3月20日(祝・月)	第19回芳桜茶会 午前10時から午後3時
3月26日(日)	福聚春まつり
4月16日(日)	藤島弘法
7月1日(土)	日東夏祭り
8月1日(火)	盆棚経
14日(月)	盆大施餓鬼会
15日(火)	秋分の日 秋彼岸会
9月23日(祝・土)	道了秋まつり・日東バザー
10月7日(土)	水子供養会
11月23日(祝・木)	永代供養墓「縁」供養会 午前10時から
12月3日(日)	成道会(お釈迦様が悟りを開いた日)
8日(金)	除夜の鐘打鐘 午後11時45分から
31日(日)	



新春 大般若祈禱会のご案内

今年も1年の無病息災を祈り、家庭円満を願う大般若祈禱会を厳修します。法要終了後は、無病息災を願って、恒例の「大根炊き」と「甘酒」を振舞います。

【日時】平成29年1月9日(祝・月)午前10時

第19回「芳桜茶会」のお知らせ

そよ風に花の香りが運ばれる龍谷寺境内で、一服のお茶をお楽しみください。

【日時】平成29年3月26日(日)

午前10時から午後3時

【お茶券】前売り券は2月ごろから販売

一席600円 二席1000円

◎当日は一席券のみ販売します。

【同時開催】写経奉納会、梅花流詠讃歌奉詠

芳桜子ども日本舞踊教室発表

芳桜会ピアノ教室発表

芳桜書道会展示

平成29年度

「梅花流全国奉詠大会」開催

【期 日】平成29年5月23日(火)から24日(水)

【会 場】福井県 サンドーム福井

※詳しくは龍谷寺までお問い合わせください。 ☎0561(72)0012



発行所 雲興山龍谷寺
〒470-0102
愛知県日進市藤島町寺下甲29
TEL 0561(72)0012
FAX 0561(72)0232
発行者 成田隆真

龍谷寺では日本文化を継承していこうと、様々な文化活動を行っています。
皆様のご参加をお待ちしています。

❖ 芳桜書道会

毎週土曜日

午前10時から正午

午後2時から4時

本堂下客殿にて

月謝 大人3000円

小人2500円

【指導】安藤 霜秋先生

❖ 写経会

毎月第3金曜日

午後1時から3時

本堂下客殿にて

志納料1000円

❖ 梅花流詠讃歌を唱えよう

毎月1回

午後1時から3時

本堂下客殿にて

【指導】富尾 智恵先生

❖ 芳桜茶道会

毎週土曜日

午後1時から5時

心月庵茶室にて

❖ 芳桜子ども日本舞踊教室

土曜日

日東保育園内

【指導】花柳東風香先生